

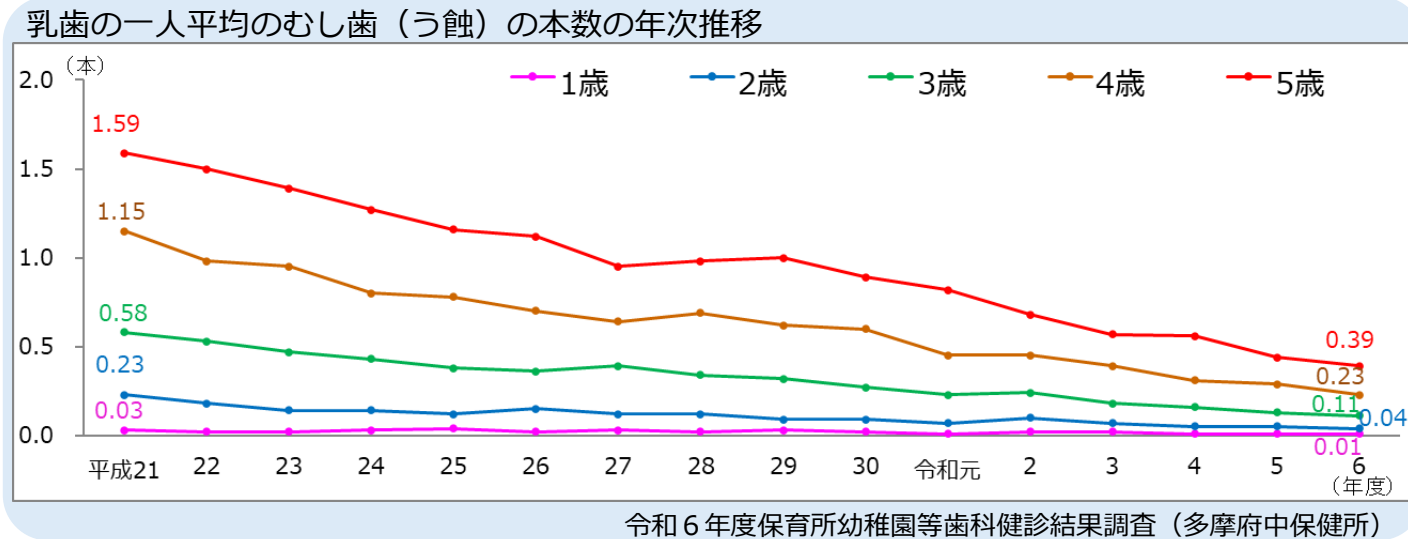
【開催日】 令和7年10月23日（木曜日）

【開催方法】 対面集合+オンラインによる
ハイブリッド開催

【議事】

(1) 圏域の歯科保健状況について

- ① 令和6年度多摩府中保健所歯科保健事業実施実績
- ② 令和6年度保育所幼稚園等歯科健診結果調査
- ③ 幼児期・学齢期（圏域）



<意見等>

- * 研修会はオンライン開催をすることで広域参加が可能になった。
- * **全体的には乳幼児のむし歯は減少している**が、むし歯のある子どもは、むし歯の数が一人平均3本程度あり、**ハイリスク児への支援が課題**となっている。虐待の可能性も考慮したうえでの連携が必要である。
- * 学齢期で歯肉炎が増加傾向にある。保護者による仕上げみがき卒業後、思春期の**自己管理への移行支援が重要**である。

(2) 災害時歯科保健医療活動ガイドラインについて

- ① 災害時歯科保健医療活動ガイドラインの概要
- ② 災害時歯科保健医療活動ガイドライン（一部抜粋）

<意見等>

- * 災害時訓練であってもマニュアルどおりには進まない。想定外のことが起こりうることを考えていく必要がある。
- * 圏域6市の災害時の体制については、各市とも災害医療救護所に歯科が関与し、歯科医療活動やトリアージ、身元確認などの活動を担う体制があることが報告された。
- * 各市とも**歯科保健活動マニュアル作成及び避難所の口腔ケア用品の備蓄や歯科保健活動については課題がある**との意見があった。